



スクールバスに揺られて・・・ 子供たちは安全な乗り方ができています

スクールバスとしての運行が始まって丸一年。先日、やっと朝のバスに乗ってみました。正直なところ、バスでの通学においては、指導が必要な場合が多くあります。マナーが悪かったり、騒いだり、人にちょっかいを出したり・・・。とても安全な乗り方とは言えません。ただし、本校の場合、「静かに乗れていますよ。」という話はたびたび聞いていました。実際に乗ってみて、それが本当だということが分かりました。（朝だったので、まだエンジンがかかっていなかっただけ・・・ではないはず）皆、ルール・マナーを守ってきちんと乗っています。感心しました。また、久しぶりに大岳地区の旧道を通って、とてもなつかしかったです。私が中学生の頃までは、現在の旧道を使って松橋まで行っていました。大口で下車したとき、偶然にも同級生に会いました！40年以上会っていないのに、面影はそのまま・・・。しばし話が弾みました。子供たちには、これからも、現在のような乗り方を続けてほしいですね！ご家庭でのご指導に心より感謝いたします。（写真：いつも運転をしてくださっている松下さん。不知火中勤務時代にも、保護者としてお世話になりました！）



前途洋々

「のびっこ集会」をスタートしました

本校には、定期的実施している「のびっこタイム」という集会の時間があります。各学級の生活目標を発表したり、委員会からのお知らせや提案があったりすると聞いています。私は、17日（水）の集会にはじめて参加しました。まず、企画運営委員会の司会進行がとても上手なこと驚きました。声が大きく、マイクなしでもスムーズに進めている様子を見て感心しました。実は、彼らは事前に私が座る椅子を準備してくれていたのですが、写真を撮るためにうろうろしていたため、使いませんでした。集会後、委員さんが「いつも椅子を準備しているのでどうぞ座ってください。」と声をかけてくれました。その言葉にまたまた感心したのです。各クラス、「あいさつ」を中心に目標を立てているところが多く、その具体化も様々でした。例えば、5年生からは、「相手も元気が出るようなあいさつをする」という相手意識に立った意味付けがされており、とてもいいなと思いました。（もちろん他のクラスもですよ）そして、入学したばかりの1年生も、2人の代表がしっかり発表してくれました。とても上手でしたよ！6年生からは、「まず遠くから。近くなったら止まっておじぎしてあいさつ」という具体的な内容が出されました。これもいいですね！あいさつは大人になっても、とても大切な習慣で、人間関係を構築するスタート地点。子供たちがどんどん「あいさつ名人」になる様子を楽しみにしています。

（写真左：集会終了後に振り返りをする企画運営委員会。かっこいいですね、中央：めあてを発表する子供たち、右：1年生も立派な発表ができましたよ）



学力調査（全国学力・学習状況調査・市学力・学習状況調査）を実施しました

18日（木）、6年生は全国学力・学習状況調査を受けました。これは、全国の6年生が受けるもので、その目的は下記に示すとおりです。（文部科学省HPから抜粋）また、他の学年も、市が実施する学力調査を受けました。

- ① 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ② 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ③ そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

最近の調査問題は、一昔前のような一問一答式のものほとんどなく、生活との結び付きを意識し、様々な条件等に関連付けた総合的な思考力を問うものになっています。結果は、これからの子供たちの学力向上のために、最大限に活用していきます。

